

大学院看護学研究科 博士前期課程		授業 科目	ウイメンズヘルス看護・助産学特講演習 Seminar/Practice in Advanced Care of Maternity-Newborn and Midwifery			担当 教員	高田 昌代 (専 任)
開講年次	1～2年次	単位数	6単位	科目 分類	専門科目 実践看護学	授業形態	演 習
選択必修	選 択	時間数	270時間			使用教室	
授業の目的及びねらい		<p>女性に関する健康問題をもつ女性、妊産婦を対象に、実践の場での実習を通して Women's Health、Maternity Care に必要な判断と技術、同職種並びに他職種との連携のコーディネートについて演習を行なう。</p>					
授業のキーワード							
講義回数	授 業 内 容 及 び 計 画						
第1回	ガイダンス						
第2回以降	<ul style="list-style-type: none"> ●各自が関心のある女性に関する健康問題や周産期援助について、Women's Health、Maternity Care に必要な判断と技術、同職種並びに他職種との連携のコーディネートを実現するための実習計画（目標、内容、期間など）を指導のもとに立案する。 ●立案した実施計画に添って病院、産院、助産院等において実習を行なう。 ●実習過程をゼミにおいて報告し、文献を用いて検討したものをレポートとして提出する。 						
テキスト							
参考文献							
成績評価の方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実習計画および実習内容 2. プレゼンテーション内容および表現能力 3. レポート 						
教員から学生へのメッセージ							